町長だより

皆さんこんにちは。

早いもので今年も残すところあと１ヶ月となりました。今年は皆さんにとってどんな年だったのでしょうか？

今月号では、この１年間における出来事について私なりに振り返らせていただきたいと思います。

まず、「嬉しかったこと」について

１月には、「成人式」が開催され、108名の方がめでたく成人されました。また、式の運営が事前に応募された有志の方々により「つつがなく」かつ「おごそかに」行われましたことに二重の喜びを感じました。

４月には、桜の花の舞う中で「あさひ園」、「小学校」、「中学校」の入学式が開催されました。当町の象徴であり、宝物である「子どもたち」の元気な姿と見守っておられる保護者の方々を拝見させていただき心から感激致しました。

９月５日には、四日市北警察署朝日交番の開所式が執り行われ、同日より運用が開始されました。安全・安心なまちづくりを進めてまいりました当町といたしましては、長年の夢が実現した日となりました。

11月には、５年間にわたり進められてきた「東海道まちなみ整備事業」の一環で推進した柿桜並木の整備完了記念として「あさひ東海道まつり」を開催し、町内外から約1000人の方にご来場いただき、催し事や地元産品の出店を楽しんでいただきました。現在、「東海道まちなみ整備事業」は最終段階を迎えており、町内の真ん中を走っている東海道の整備と歩道部のカラー舗装化、縄生～小向地区の街道沿いの軒先に「竹の一輪挿し」を設置する活動などが進められています。また、同日に町体育館では３年ぶりに「文化祭」が開催され、1000人を越える皆さんに町民有志による各種作品の展示と文化活動の発表会を楽しんでいただきました。

このように、嬉しかったことはいくつもありましたが、一方で数は少なかったですが、「残念だったこと」もございました。

２月には、２年連続して「美し国三重市町対抗駅伝」が中止となりました。本番に備えて予選会を勝ち抜いて選手に選ばれた皆さんには本当に申し訳なく残念な思いで一杯でした。

７月には、当町最大の行事である「サマーフェスタASAHI」が新型コロナウイルス感染症のまん延のために今年も休止となってしまいました。新型コロナウイルス感染症のまん延による休止は３年連続であり、任期中に一度も開催することが出来なかったことに残念な思いを致しました。

このような中で、もうすぐ新年を迎えることになりますが、現在の最大の課題は、未だに収束の兆しを見せない「新型コロナウイルス感染症」対策です。これから迎える年末年始は人の移動や集まる機会が多くなるということでインフルエンザ対策と併せて感染防止に一段と気を付けていただいて、皆様がそろってお元気に明るい新年を迎えていただきますようにお祈り申し上げております。

令和４年師走

町長　矢野純男

今月の表紙

あさひ東海道まつりが開催されました

11月６日（日）、柿桜並木周辺であさひ東海道まつりが開催されました。朝日町の特産品の販売や竹駕籠（たけかご）の試乗、子どもたちに大人気だった手裏剣投げなど様々な催しが行われ、多くの来場者でにぎわっていました。

詳細は８ページ「まちなみ通信　第38号」をご覧ください。